

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 5 月 19 日(2023.5.19)

【公開番号】特開 2021-159719(P2021-159719A)
【公開日】令和 3 年 10 月 11 日(2021.10.11)
【年通号数】公開・登録公報 2021-049
【出願番号】特願 2020-67867(P2020-67867)
【国際特許分類】
A 6 3 F 5/04(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 5 月 11 日(2023.5.11)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

遊技進行の制御が可能な主制御チップが搭載されている主制御基板と、
主制御チップと通信可能であって、遊技価値数の制御が可能な遊技価値数制御チップが搭
載されている遊技価値数制御基板と、
所定期間毎に外部に出力可能な遊技機性能情報と、
遊技の結果によって更新可能な遊技価値数が記憶可能な遊技価値数記憶手段と、
外部に出力するための遊技価値数が記憶可能な出力用遊技価値数記憶手段と
を備え、
主制御チップが搭載されている主制御基板は封入ケースに封入されており、
主制御チップが搭載されている主制御基板が封入されている封入ケースの内部には、主制
御チップに対するバックアップ電源がなく、
遊技機性能情報には、出力用遊技価値数記憶手段に記憶されている遊技価値数の情報が含
まれており、
遊技の結果によって更新された遊技価値数記憶手段に記憶されている遊技価値数が出力用
遊技価値数記憶手段に記憶されている遊技価値数よりも大きくなったときは、遊技価値数
記憶手段に記憶されている遊技価値数を出力用遊技価値数記憶手段に記憶可能である
遊技機。

30

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 5
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 5】

40

本態様に係る遊技機は、
遊技進行の制御が可能な主制御チップが搭載されている主制御基板と、
主制御チップと通信可能であって、遊技価値数の制御が可能な遊技価値数制御チップが搭
載されている遊技価値数制御基板と、
所定期間毎に外部に出力可能な遊技機性能情報と、
遊技の結果によって更新可能な遊技価値数が記憶可能な遊技価値数記憶手段と、

50

外部に出力するための遊技価値数が記憶可能な出力用遊技価値数記憶手段と
を備え、
主制御チップが搭載されている主制御基板は封入ケースに封入されており、
主制御チップが搭載されている主制御基板が封入されている封入ケースの内部には、主制
御チップに対するバックアップ電源がなく、
遊技機性能情報には、出力用遊技価値数記憶手段に記憶されている遊技価値数の情報が含
まれており、
遊技の結果によって更新された遊技価値数記憶手段に記憶されている遊技価値数が出力用
遊技価値数記憶手段に記憶されている遊技価値数よりも大きくなったときは、遊技価値数
記憶手段に記憶されている遊技価値数を出力用遊技価値数記憶手段に記憶可能である
遊技機である。

10

< 付記 >

尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定される
ことなく実施することが可能である。

本別態様に係る遊技機は、

遊技進行を制御する主制御手段と、
主制御手段と通信可能に接続され、遊技価値数の制御を行う遊技価値数制御手段と
を備え、
主制御手段は、
遊技価値数制御手段に対する所定の通信経路及び特定の通信経路を含む複数の通信経路
と、
通信経路による通信を実行させる通信プログラムと
を有しており、
所定の通信経路は、送受信の設定が可能に構成されており、
特定の通信経路は、送信又は受信の一方の設定のみが可能に構成されており、
通信プログラムは、所定の通信経路による通信の際において、送信又は受信のいずれか
一方のみを設定するよう構成されている
ことを特徴とする遊技機である。

20

30

40

50